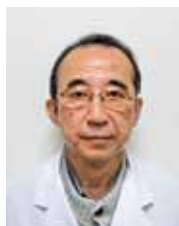


府中市民病院に常勤の外科医師が着任されました

外科 中井 肇



令和3年4月1日より府中市民病院外科にて勤務させて頂いております。当院は平成30年11月より常勤外科医が不在となっており、2年ぶりの常勤外科医の復活となります。もう一人の常勤外科医 和久医師と協力して、地域医療の一端をお手伝い出来たらと思っております。何の縁かわからないのですが、広島県東部地域での勤務経験が長く、中国中央病院に16年、尾道市民病院に12年、更に小畠病院に5年勤務してきました。

また府中は岡山大学旧第一外科の研修医時代に2年お世話になったところでもあります。ということで、この地域には知り合いも多く、困ったときには相談しやすい環境にあります。

従来は、腹部外科 なかでも肝・胆・膵領域の外科手術を専門として仕事をしてきましたが、現在はMajor surgeryからは手を引き、当院で安全に施行可能な外科手術（例えば鼠径ヘルニアや虫垂炎等）を施行しています。もちろん外傷や褥瘡等 種々の疾患に対して対応させて頂いております。

また気管切開や皮下埋め込み型CVポートの留置等の依頼も多く、少しでもお役に立てたらと思ひ、早急に対応いたしております。府中市民病院は建て替えをしてから、まだ日が浅いため、施設はこじんまりとはしていますが、きれいで過ごしやすいと思います。この設備をしっかりと運用し、市民の方々に頼られるよう、外科としても頑張りますので、宜しくお願いします。

資格・専門医・指導医など

医学博士

日本外科学会専門医・指導医

日本消化器外科学会専門医

日本肝胆膵外科学会名誉高度技能指導医・評議員

日本臨床外科学会評議員

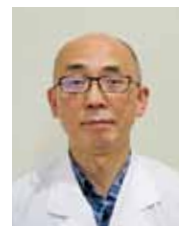
前職

中国中央病院 外科部長

尾道市立市民病院 副院長

小畠病院 副院長

外科 和久 利彦



令和3年4月1日より府中市民病院外科勤務をさせて頂いております和久利彦です。平成4年に岡山大学を卒業後、消化器外科、呼吸器外科、内分泌外科（甲状腺・副甲状腺・副腎など）の診療を行ってまいりましたが、10数年前からは福山市内で内分泌外科を中心に診療を行っておりました。甲状腺の癌や甲状腺ホルモン・副甲状腺ホルモンの異常を来す甲状腺・副甲状腺の病気は珍しい病気と考えられがちですが、薬物療法や手術を必要とする患者さんは府中・福山のみならず日本全国に多数おられます。しかし甲状腺・副甲状腺を扱う甲状腺専門医や内分泌外科専門医は全国的に極めて少ないために診断・治療をされていないことが多いのが実情です。府中・福山を中心にした甲状腺・副甲状腺の病気の診療に少しでも貢献できるように頑張って行く所存です。

もちろん一般外科の診断および治療も行っておりますのでお気軽にご相談ください。

今後ともよろしく願いいたします。

資格・専門医・指導医など

医学博士

日本外科学会専門医・指導医

日本内分泌外科学会専門医・指導医

日本甲状腺学会専門医

日本消化器外科学会専門医・指導医

日本消化器病学会専門医

前職

中国中央病院 外科部長

小畠病院 外科部長

府中市民病院に常勤の外科医師が着任されました。

府中市民病院では、平成30年11月より常勤の外科医が不在となっていました。令和3年4月より2名の外科医師が着任されました。

これにより、甲状腺・副甲状腺診療・手術、鼠径ヘルニア・虫垂炎手術等の外科診療・手術が実施できるようになっています。

症状にお悩みの方はお気軽にご相談ください。

問い合わせ先 府中市民病院（☎45-3300）